

高らかに誓いの鐘

幸福駅ハッピーセレモニー今季スタート

帯広市内の旧国鉄広尾線幸福駅で26日午後1時から、ウエディングイベント「幸福駅ハッピーセレモニー」（帯広観光コンベンション協会主催）が開かれた。今シーズンの初日は1組のカップルが参加し、親族や同駅を訪れた観光客から祝福を受けた。

同事業は「恋人の聖地」として思い出をつくってもらおうと2002年にスタートした。

初日のセレモニーは、中札内村の会社員塩田敬祐さん（23）と同じく同村の会社員加奈美さん（23）夫妻が参加した。建て替えた駅舎では初のセレモニー。約50人が見守る中、2人は駅舎近くにある幸福の鐘を鳴らした。

ウエディングドレスとタキシードに身を包んだ2人が、立会人の米沢則寿市長の前で記念証に名前とお互いへのメッセージを書き込んだ。

同セレモニーはこれまで、2695組が行っている。今季は11月3日までの金一日曜、祝日（7月20日～8月20日は毎日）実施。参加費は2人一組3000円。

申し込みは幸福ハッピーダイヤル（0155・67・6611）へ。

（関坂典生）



今季初めて行われた「幸福駅ハッピーセレモニー」で祝福を受ける塩田さん夫妻（26日午後1時、金野和彦撮影）